

報道機関各位

令和5年9月6日(水)15時00分配付

タイトル	第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会の開催に向けた				
	「大会記念リレー放流」の実施について				
	北海道では、令和5年9月16日(土)・17日(日)に釧路総合振興局管内、				
	厚岸町において標記大会の開催が予定されています。				
	同大会の開催に向け、全道的な機運醸成を図るとともに「豊かな海づくり活				
	動」の大切さを幅広く道民の皆様に理解して頂くため、厚岸町における放流行事				
	をはじめとして、道内各地の漁港において児童、園児等による「大会記念リレー				
	放流」を行うこととなっており、後志総合振興局でも祝津漁港においてヒラメの				
	放流を行います。				
内容					
(目的・趣旨)	1 内容				
	(1) 全国豊かな海づくり大会北海道大会のPR				
	(2) 放流魚の説明				
	(3) 参加者による記念撮影				
	2 日 時 令和5年(2023年)9月8日(金)10:50~11:35				
	3 会場 小樽市 祝津漁港				
	4 参加者 小樽市立高島小学校				
	※荒天の場合中止になることがあります。(当日の朝に判断となります。)				
	「全国豊かな海づくり大会」は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境				
参考	保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、				
<i>₹</i>	わが国漁業の振興と発展を図ることを目的として、都道府県ごとに昭和56年に				
	第1回大会が大分県で開催されて以来、継続して各地で開催されています。				
	■なし				
報道解禁	□あり	テレビ・ラジオ・インターネット	月	目()	時以降
		新聞	月	日()	刊以降
報道(取材)に	7±1=11 1 1=12 1				
当たってのお願い	積極的な報道をよろしくお願いいたします。 				
道政記者クラブ	■なし				
との同時発表	□あり				
	後志総合振興局産業振興部水産課 担当(水産課長 岩田)				
所管課・係	〒044-8588 北海道虻田郡倶知安町北1条東2丁目				
	TEL 0136-23-1362				



第42回任金がかり大会

北海道大会

※(地独)北海道立総合研究機構提供(サケ、マツカワ、ホッカイエビ)

令和5年9月16日(土)・17日(日)開催

式典行事

海上歓迎·放流行事

関連行事

厚岸町(厚岸漁港)

厚岸町(厚岸漁港) 厚岸町ほか 釧路管内で開催予定

豊かな海づくり大会推進委員会/第 42 回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会

海づくり大会 北海道

全国豊かな海づくり大会について

「全国豊かな海づくり大会」は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、明日のわが国漁業の振興と発展を図ることを目的として、昭和56年に第1回大会が大分県で開催されて以来、継続して各地で開催されています。北海道では、昭和60年の第5回大会(湧別町登栄床漁港)以来、2回目の開催となります。

北海道大会の基本理念

豊かな海の恵みに感謝し、この大切な財産を次の世代につなげるとともに、栽培漁業や地域資源の利活用など多様な取組を「オール北海道」で推し進め、水産業の持続的な発展と地域の活性化を図ります。

主要行事の内容(予定)

【式典行事】

- ・功績団体表彰
- ・作品コンクール最優秀作文の発表
- ・漁業者メッセージ
- ・大会決議
- ・大会旗引継 など

【海上歓迎・放流行事】

- ・歓迎演奏
- ・漁船等による海上パレード・漁法紹介
- ・稚魚放流(マツカワ、ホッカイエビ) など



厚岸町市街地



厚岸漁港屋根付き岸壁特設会場

大会に向けた機運の醸成

【1年前プレイベント等の開催】

・「第 42 回全国豊かな海づくり大会北海道大会」 1年前プレイベント

開催日:令和4年10月2日(日)

場所:厚岸町

・豊かな海づくりフェスタ 2022

開催日:令和4年10月上旬

場 所:厚岸町

【水産資源の保護と教育】

・大会記念リレー放流

時期:4月~10月頃 ※大会開催年まで

場所:道内全域

※漁協・市町村の協力のもと、園児・児童等による稚魚の

放流を実施します。

・魚食・食育普及活動

時期:通年 ※大会開催年まで

場所:道内全域

※子ども達に魚を身近に感じ興味を持ってもらうため、 「見る・触れる・食べる」機会を提供し、水産資源の保護や

家庭での魚食普及を図ります。

【海洋環境保全活動】

- ・海浜清掃(市町村・漁業団体・企業等と連携)
- ・海洋プラスチックゴミ問題の周知・啓発

時期:通年 ※大会開催年まで

場所:道内全域



本事業は、SDGs(持続可能な開発目標) のうち、ゴール14の達成に関連する ものです。





